

2010年11月18日
株式会社日立製作所
日立オートモティブシステムズ株式会社

米国における自動車機器子会社3社を統合

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)の米国統括会社である Hitachi America, Ltd. (社長:藤原 千秋)の100%子会社で、米国にて自動車機器システムの開発・製造・販売を手掛ける Hitachi Automotive Products (USA), Inc. (以下、日立オートモティブプロダクツ)は、2011年1月1日付けでその子会社の UNISIA OF GEORGIA CORPORATION (以下、ユニシアオブジョージア)、TOKICO (USA) INC. (以下、トキコ USA)の2社を合併・統合し、同時に商号を Hitachi Automotive Systems Americas, Inc. (以下、日立オートモティブシステムズアメリカズ)に変更します。今後新会社は、日立のオートモティブシステム事業の中核会社である日立オートモティブシステムズ株式会社(取締役社長:大沼 邦彦/以下、日立オートモティブシステムズ)との密接な連携の下、米州における自動車機器システム事業の統括会社として、同地域におけるさらなる成長を牽引していきます。

世界規模での自動車市場の構造変化や地域特性の顕在化に伴い、オートモティブシステムの分野では、自動車メーカーに対するグローバルベースでのサポート力の強化が求められています。そのため自動車機器システムメーカー自身による、事業展開地域における徹底的なオペレーションの最適化、事業効率の向上がこれまで以上に重要になってきています。

日立のオートモティブシステム事業は、日立の100%子会社である日立オートモティブシステムズを中心に、世界各地にあるグループ会社が密接に連携して運営し、各地域におけるオペレーションの効率化を図ってきました。米国においては、今回の3社の統合に先立ち、2006年4月に3社の営業・設計部門を日立オートモティブプロダクツに統合することにより商流の一本化を実施しました。さらに2009年4月にはユニシアオブジョージア、トキコ USA の2社を日立オートモティブプロダクツの100%子会社とするとともに、加えて日立オートモティブプロダクツに3社の事業企画を統括する部門を設置、さらに2010年4月には情報システム、財務・経理、人事・総務部門を統合するなど、米国におけるオートモティブシステム事業の実質的な統合経営を推進してきました。

今回、組織的な3社統合を行うとともに、製造、生産技術、品質管理、調達の機能を司る生産オペレーション統括部門の設置などを実施し、米国における最適投資、生産場所、業務プロセスなどの全体最適化によって顧客サポートのさらなる強化を図るとともにコストミニマム化を推進します。

また、従来主力市場と位置づけてきた米国市場だけではなく、米州全体を戦略的に取り組むべき市場と位置づけ、日立オートモティブシステムズアメリカズを中心に、中南米市場における需要拡大に対応していきます。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
